

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	約15年間（2007年6月8日～2022年6月15日）	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ世界リート・マザーファンドの受益証券
	ダイワ世界リート・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
マザーファンドの運用方法	①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。 ロ. 組み入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。 ハ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーペン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的行なうことをめざします。 3、6、9、12月の計算期末については、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮し、分配対象額の中から基準価額水準に応じて委託会社が決定する額を、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ世界リート・ファンド
（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第106期（決算日	2016年4月15日）
第107期（決算日	2016年5月16日）
第108期（決算日	2016年6月15日）
第109期（決算日	2016年7月15日）
第110期（決算日	2016年8月15日）
第111期（決算日	2016年9月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）」は、このたび、第111期の決算を行ないました。

ここに、第106期～第111期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）		投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
82期末(2014年 4 月15日)	6,970	10	2.9	9,193	2.4	96.5	20,182
83期末(2014年 5 月15日)	7,303	10	4.9	9,624	4.7	97.0	20,969
84期末(2014年 6 月16日)	7,315	10	0.3	9,705	0.8	97.3	20,807
85期末(2014年 7 月15日)	7,459	10	2.1	9,940	2.4	97.3	20,983
86期末(2014年 8 月15日)	7,519	10	0.9	10,061	1.2	97.0	20,995
87期末(2014年 9 月16日)	7,613	10	1.4	10,153	0.9	96.3	21,022
88期末(2014年10月15日)	7,376	10	△ 3.0	10,175	0.2	96.4	20,252
89期末(2014年11月17日)	8,526	10	15.7	11,617	14.2	97.4	22,729
90期末(2014年12月15日)	8,660	10	1.7	12,031	3.6	98.2	21,511
91期末(2015年 1 月15日)	8,944	10	3.4	12,734	5.8	96.8	21,883
92期末(2015年 2 月16日)	9,288	10	4.0	12,881	1.2	97.1	22,285
93期末(2015年 3 月16日)	9,138	10	△ 1.5	12,693	△ 1.5	96.7	21,464
94期末(2015年 4 月15日)	9,213	10	0.9	12,742	0.4	96.3	21,308
95期末(2015年 5 月15日)	9,295	10	1.0	12,543	△ 1.6	96.6	21,247
96期末(2015年 6 月15日)	9,202	10	△ 0.9	12,485	△ 0.5	96.4	20,176
97期末(2015年 7 月15日)	9,314	10	1.3	12,642	1.3	96.5	19,960
98期末(2015年 8 月17日)	9,504	10	2.1	12,961	2.5	96.3	19,774
99期末(2015年 9 月15日)	8,585	10	△ 9.6	11,671	△10.0	96.0	17,623
100期末(2015年10月15日)	8,943	10	4.3	12,228	4.8	95.9	18,150
101期末(2015年11月16日)	8,927	10	△ 0.1	12,258	0.2	96.7	17,928
102期末(2015年12月15日)	8,879	10	△ 0.4	12,281	0.2	97.2	17,659
103期末(2016年 1 月15日)	8,382	10	△ 5.5	11,748	△ 4.3	96.5	16,510
104期末(2016年 2 月15日)	7,824	10	△ 6.5	10,871	△ 7.5	95.7	15,310
105期末(2016年 3 月15日)	8,519	10	9.0	12,163	11.9	96.2	16,602
106期末(2016年 4 月15日)	8,532	10	0.3	12,107	△ 0.5	96.9	16,465
107期末(2016年 5 月16日)	8,434	10	△ 1.0	12,157	0.4	95.5	16,182
108期末(2016年 6 月15日)	8,156	10	△ 3.2	11,825	△ 2.7	94.9	15,539
109期末(2016年 7 月15日)	8,438	10	3.6	12,557	6.2	95.7	15,912
110期末(2016年 8 月15日)	8,229	10	△ 2.4	12,139	△ 3.3	95.4	15,399
111期末(2016年 9 月15日)	7,999	10	△ 2.7	11,595	△ 4.5	93.3	14,840

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

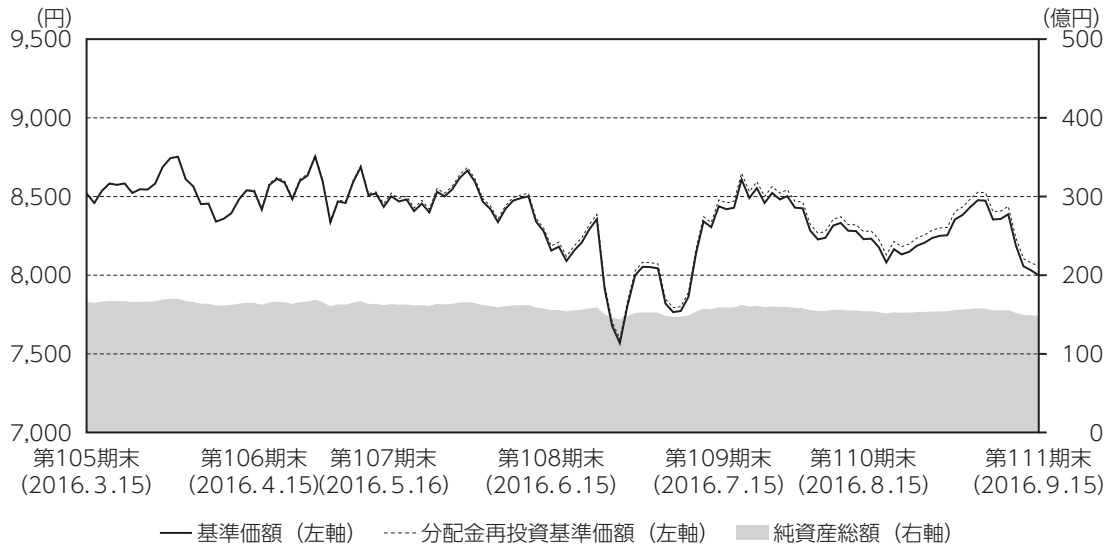
(注2) S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）は、S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、米ドルベース）の所有権およびその他の一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第106期首：8,519円

第111期末：7,999円（既払分配金60円）

騰 落 率：△5.4%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

海外リート市況が堅調に推移したことがプラス要因となりましたが、日銀の追加緩和見送りなどを背景に円高となったことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）		投資信託証券 組 入 比 率
			騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
第106期		円	%		%	%
	(期首) 2016年 3月15日	8,519	－	12,163	－	96.2
	3月末	8,744	2.6	12,467	2.5	96.5
第107期	(期末) 2016年 4月15日	8,542	0.3	12,107	△0.5	96.9
	(期首) 2016年 4月15日	8,532	－	12,107	－	96.9
	4月末	8,595	0.7	12,131	0.2	96.6
第108期	(期末) 2016年 5月16日	8,444	△1.0	12,157	0.4	95.5
	(期首) 2016年 5月16日	8,434	－	12,157	－	95.5
	5月末	8,664	2.7	12,347	1.6	95.4
第109期	(期末) 2016年 6月15日	8,166	△3.2	11,825	△2.7	94.9
	(期首) 2016年 6月15日	8,156	－	11,825	－	94.9
	6月末	7,999	△1.9	11,869	0.4	95.9
第110期	(期末) 2016年 7月15日	8,448	3.6	12,557	6.2	95.7
	(期首) 2016年 7月15日	8,438	－	12,557	－	95.7
	7月末	8,502	0.8	12,588	0.2	95.7
第111期	(期末) 2016年 8月15日	8,239	△2.4	12,139	△3.3	95.4
	(期首) 2016年 8月15日	8,229	－	12,139	－	95.4
	8月末	8,354	1.5	12,185	0.4	95.7
	(期末) 2016年 9月15日	8,009	△2.7	11,595	△4.5	93.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

米国では、主要リートの好業績や投資家が利回り資産としてのリートを物色する動きが強まったことが相場の支援材料となりましたが、第111期末にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）高官の発言を受けて利上げ前倒しの思惑が強まったことや、それを受けた長期金利の上昇を背景に調整色を強めました。欧州では、E C B（欧州中央銀行）の追加金融緩和が好感されたことなどから堅調な推移が続きましたが、2016年6月の英国の国民投票でのE U（欧州連合）離脱派の勝利による先行き不透明感から急落する展開となりました。その後は急反発し、個別リートの底堅いファンダメンタルズを見直す向きが強まりましたが、第111期末にかけてはロンドンのオフィス賃料動向などへの懸念を背景に再び反落する展開となりました。アジア・オセアニアでは、米国追随型の金融政策を採用している香港市場の上昇率が大きくなりました。

○為替相場

為替相場は、日銀の追加緩和見送りなどを背景に、対主要通貨で円高傾向での推移となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

○ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C & S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

○ダイワ世界リート・マザーファンド

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C & Sが独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

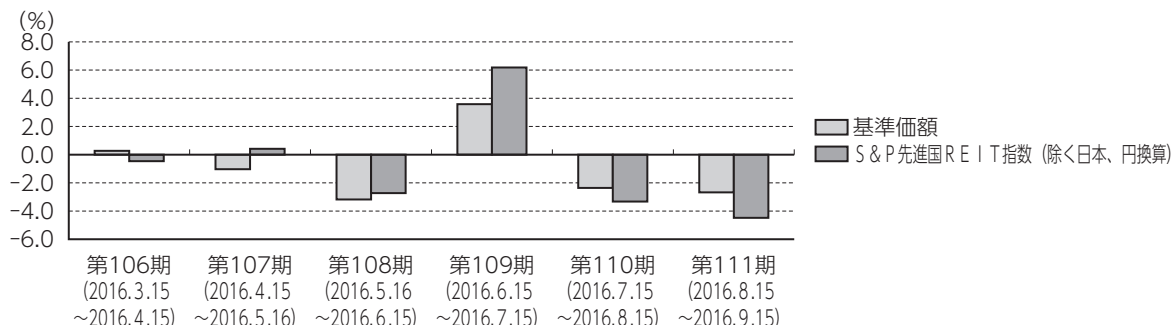
ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当作成期間の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ△5.4%、△4.7%となりました。

当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。なお、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第106期から第111期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ10円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期
	2016年3月16日 ～2016年4月15日	2016年4月16日 ～2016年5月16日	2016年5月17日 ～2016年6月15日	2016年6月16日 ～2016年7月15日	2016年7月16日 ～2016年8月15日	2016年8月16日 ～2016年9月15日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12	0.12
当期の収益（円）	10	10	—	10	10	10
当期の収益以外（円）	—	—	10	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	460	479	469	487	489	503

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期
(a) 経費控除後の配当等収益	23.43円	28.93円	0.00円	28.44円	12.00円	23.51円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	17.85	18.06	18.18	18.33	18.46	18.59
(d) 分配準備積立金	428.92	442.15	460.98	450.83	469.16	471.04
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	470.21	489.16	479.16	497.62	499.62	513.14
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	460.21	479.16	469.16	487.62	489.62	503.14

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

○ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第106期～第111期		項 目 の 概 要
	(2016.3.16～2016.9.15)		
	金 額	比 率	
信託報酬	67円	0.804%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,369円です。
（投信会社）	(36)	(0.435)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(27)	(0.326)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(4)	(0.043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	4	0.052	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(4)	(0.052)	
有価証券取引税	3	0.039	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(3)	(0.039)	
その他費用	3	0.041	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.034)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.004)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	78	0.937	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年3月16日から2016年9月15日まで)

決 算 期	第 106 期 ～ 第 111 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	－	－	816,984	1,017,500

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第106期～第111期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第105期末	第 111 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	13,055,414	12,238,429	14,755,874

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年4月15日)、(2016年5月16日)、(2016年6月15日)、(2016年7月15日)、(2016年8月15日)、(2016年9月15日)現在

項 目	第 106 期 末	第 107 期 末	第 108 期 末	第 109 期 末	第 110 期 末	第 111 期 末
(A) 資産	16,517,492,129円	16,236,254,597円	15,584,723,646円	15,959,827,443円	15,453,491,707円	14,884,707,495円
コール・ローン等	137,940,772	109,354,725	90,785,536	135,137,005	126,992,853	92,833,161
ダイワ世界リート・マザーファンド(評価額)	16,369,551,357	16,092,899,872	15,446,938,110	15,817,690,438	15,311,498,854	14,755,874,334
未収入金	10,000,000	34,000,000	47,000,000	7,000,000	15,000,000	36,000,000
(B) 負債	52,078,960	53,446,343	45,292,431	47,073,124	53,730,922	44,395,180
未払収益分配金	19,299,434	19,186,598	19,051,746	18,857,986	18,714,560	18,551,791
未払解約金	10,184,100	11,832,946	4,734,641	7,961,156	13,226,496	4,490,528
未払信託報酬	22,519,361	22,275,274	21,282,859	19,963,354	21,426,876	20,919,212
その他未払費用	76,065	151,525	223,185	290,628	362,990	433,649
(C) 純資産総額(A－B)	16,465,413,169	16,182,808,254	15,539,431,215	15,912,754,319	15,399,760,785	14,840,312,315
元本	19,299,434,027	19,186,598,588	19,051,746,233	18,857,986,349	18,714,560,350	18,551,791,630
次期繰越損益金	△ 2,834,020,858	△ 3,003,790,334	△ 3,512,315,018	△ 2,945,232,030	△ 3,314,799,565	△ 3,711,479,315
(D) 受益権総口数	19,299,434,027□	19,186,598,588□	19,051,746,233□	18,857,986,349□	18,714,560,350□	18,551,791,630□
1万口当り基準価額(C/D)	8,532円	8,434円	8,156円	8,438円	8,229円	7,999円

* 第105期末における元本額は19,488,252,902円、当作成期間（第106期～第111期）中における追加設定元本額は34,334,994円、同解約元本額は970,796,266円です。

* 第111期末の計算口数当りの純資産額は7,999円です。

* 第111期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,711,479,315円です。

■投資信託財産の構成

2016年9月15日現在

項 目	第 111 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ世界リート・マザーファンド	14,755,874	99.1
コール・ローン等、その他	128,833	0.9
投資信託財産総額	14,884,707	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝102.50円、1カナダ・ドル＝77.65円、1オーストラリア・ドル＝76.61円、1香港ドル＝13.21円、1シンガポール・ドル＝75.11円、1ニュージーランド・ドル＝74.50円、1イギリス・ポンド＝135.95円、1ユーロ＝115.28円です。

(注3) ダイワ世界リート・マザーファンドにおいて、第111期末における外貨建純資産（14,619,177千円）の投資信託財産総額（14,909,038千円）に対する比率は、98.1%です。

■損益の状況

第106期 自2016年3月16日 至2016年4月15日 第109期 自2016年6月16日 至2016年7月15日
 第107期 自2016年4月16日 至2016年5月16日 第110期 自2016年7月16日 至2016年8月15日
 第108期 自2016年5月17日 至2016年6月15日 第111期 自2016年8月16日 至2016年9月15日

項 目	第 106 期	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期
(A) 配当等収益	-円	△ 4,283円	△ 3,622円	△ 4,064円	△ 3,979円	△ 3,884円
受取利息	-	15	12	23	13	18
支払利息	-	△ 4,298	△ 3,634	△ 4,087	△ 3,992	△ 3,902
(B) 有価証券売買損益	65,416,149	△ 144,771,099	△ 489,227,146	570,339,334	△ 351,748,399	△ 385,963,892
売買益	67,511,553	629,636	582,299	574,930,348	1,532,659	2,066,496
売買損	△ 2,095,404	△ 145,400,735	△ 489,809,445	△ 4,591,014	△ 353,281,058	△ 388,030,388
(C) 信託報酬等	△ 22,595,426	△ 22,350,734	△ 21,354,743	△ 20,030,797	△ 21,499,251	△ 20,989,871
(D) 当期損益金(A+B+C)	42,820,723	△ 167,126,116	△ 510,585,511	550,304,473	△ 373,251,629	△ 406,957,647
(E) 前期繰越損益金	△1,547,377,595	△1,514,252,352	△1,688,199,580	△2,194,549,452	△1,650,036,186	△2,023,705,447
(F) 追加信託差損益金	△1,310,164,552	△1,303,225,268	△1,294,478,181	△1,282,129,065	△1,272,797,190	△1,262,264,430
(配当等相当額)	(34,456,564)	(34,662,179)	(34,636,105)	(34,582,822)	(34,547,606)	(34,487,922)
(売買損益相当額)	(△1,344,621,116)	(△1,337,887,447)	(△1,329,114,286)	(△1,316,711,887)	(△1,307,344,796)	(△1,296,752,352)
(G) 合計(D+E+F)	△2,814,721,424	△2,984,603,736	△3,493,263,272	△2,926,374,044	△3,296,085,005	△3,692,927,524
(H) 収益分配金	△ 19,299,434	△ 19,186,598	△ 19,051,746	△ 18,857,986	△ 18,714,560	△ 18,551,791
次期繰越損益金(G+H)	△2,834,020,858	△3,003,790,334	△3,512,315,018	△2,945,232,030	△3,314,799,565	△3,711,479,315
追加信託差損益金	△1,310,164,552	△1,303,225,268	△1,294,478,181	△1,282,129,065	△1,272,797,190	△1,262,264,430
(配当等相当額)	(34,456,564)	(34,662,179)	(34,636,105)	(34,582,822)	(34,547,606)	(34,487,922)
(売買損益相当額)	(△1,344,621,116)	(△1,337,887,447)	(△1,329,114,286)	(△1,316,711,887)	(△1,307,344,796)	(△1,296,752,352)
分配準備積立金	853,734,880	884,693,448	859,208,744	884,973,659	881,770,298	898,938,962
繰越損益金	△2,377,591,186	△2,585,258,514	△3,077,045,581	△2,548,076,624	△2,923,772,673	△3,348,153,847

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：45,380,114円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 106 期	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期
(a) 経費控除後の配当等収益	45,236,959円	55,525,744円	0円	53,644,633円	22,464,319円	43,621,371円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	34,456,564	34,662,179	34,636,105	34,582,822	34,547,606	34,487,922
(d) 分配準備積立金	827,797,355	848,354,302	878,260,490	850,187,012	878,020,539	873,869,382
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	907,490,878	938,542,225	912,896,595	938,414,467	935,032,464	951,978,675
(f) 分配金	19,299,434	19,186,598	19,051,746	18,857,986	18,714,560	18,551,791
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	888,191,444	919,355,627	893,844,849	919,556,481	916,317,904	933,426,884
(h) 受益権総口数	19,299,434,027口	19,186,598,588口	19,051,746,233口	18,857,986,349口	18,714,560,350口	18,551,791,630口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 106 期	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期
1 万 口 当 り 分 配 金	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(単 価)	(8,532円)	(8,434円)	(8,156円)	(8,438円)	(8,229円)	(7,999円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2017年6月15日から2022年6月15日に変更しました。

ダイワ世界リート・マザーファンド

運用報告書 第19期（決算日 2016年9月15日）

（計算期間 2016年3月16日～2016年9月15日）

ダイワ世界リート・マザーファンドの第19期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運 用 方 法	①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。 ロ. 組み入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。 ハ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投 資 信 託 証 券 組 入 制 限	無制限

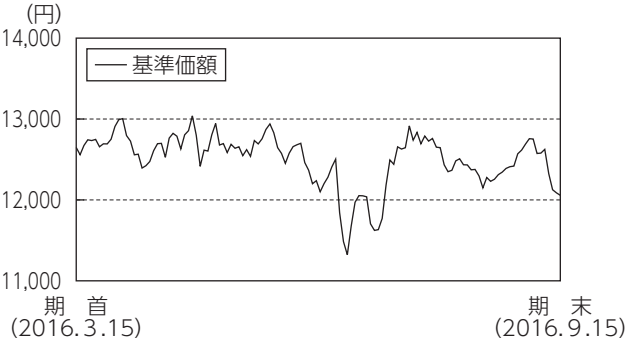
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首)2016年3月15日	12,648	—	12,163	—	96.7
3月末	12,992	2.7	12,467	2.5	97.0
4月末	12,801	1.2	12,131	△0.3	97.1
5月末	12,939	2.3	12,347	1.5	95.9
6月末	11,971	△5.4	11,869	△2.4	96.5
7月末	12,760	0.9	12,588	3.5	96.2
8月末	12,570	△0.6	12,185	0.2	96.2
(期末)2016年9月15日	12,057	△4.7	11,595	△4.7	93.9

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大投資信託が計算したものです。S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：12,648円 期末：12,057円 騰落率：△4.7%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が堅調に推移したことがプラス要因となりましたが、日銀の追加緩和見送りなどを背景に円高となったことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。
米国では、主要リートの好業績や投資家が利回り資産としてのリートを物色する動きが強まったことが相場の支援材料となりましたが、期末にかけては、F R B (米国連邦準備制度理事会) 高官の発言を受けて利上げ前倒しの思惑が強まったことや、それを受けた長期金利の上昇を背景に調整色を強めました。欧州では、E C B (欧州中央銀行) の追加金融緩和が好感されたことなどから堅調な

推移が続きましたが、2016年6月の英国の国民投票でのE U (欧州連合) 離脱派の勝利による先行き不透明感から急落する展開となりました。その後は急反発し、個別リートの底堅いファンダメンタルズを見直す向きが強まりましたが、期末にかけてはロンドンのオフィス賃料動向などへの懸念を背景に再び反落する展開となりました。アジア・オセアニアでは、米国追随型の金融政策を採用している香港市場の上昇率が大きくなりました。

○為替相場

為替相場は、日銀の追加緩和見送りなどを背景に、対主要通貨で円高傾向での推移となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C & S) に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行っていきます。

◆ポートフォリオについて

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C & Sが独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、ともに△4.7%となりました。
当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。なお、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行っていきます。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	7円 (7)
有価証券取引税 (投資信託証券)	5 (5)
その他費用 (保管費用) (その他)	5 (4) (1)
合 計	16

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
投資信託証券

(2016年3月16日から2016年9月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	アメリカ	千口 696.56 (-)	千アメリカ・ドル 22,329 (-)	千口 725.239 (-)	千アメリカ・ドル 28,728 (-)
	オーストラリア	千口 1,524.929 (29,589)	千オーストラリア・ドル 4,813 (82)	千口 1,872.688 (-)	千オーストラリア・ドル 7,718 (-)
	香港	千口 (-)	千香港ドル (-)	千口 2,524 (-)	千香港ドル 14,571 (-)

■ 主要な売買銘柄
投資信託証券

(2016年3月16日から2016年9月15日まで)

当				期			
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
SEGRO PLC (イギリス)	千口 815.569	千円 454,491	円 557	FONCIERE DES REGIONS (フランス)	千口 39.768	千円 394,742	円 9,926
ALSTRIA OFFICE REIT-AG (ドイツ)	256.385	357,536	1,394	HAMMERSON PLC (イギリス)	470.858	331,287	703
BRITISH LAND CO PLC (イギリス)	237.834	278,995	1,173	EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	41.531	322,692	7,769
PROLOGIS INC (アメリカ)	54.598	272,090	4,983	VORNADO REALTY TRUST (アメリカ)	24.217	248,498	10,261
KLEPIERRE (フランス)	40.254	180,938	4,494	WELLTOWER INC (アメリカ)	32.054	245,701	7,665
HOST HOTELS & RESORTS INC (アメリカ)	101.414	174,983	1,725	WERELDHAVE NV (オランダ)	45.505	237,353	5,215
DIGITAL REALTY TRUST INC (アメリカ)	17.532	173,608	9,902	CUBESMART (アメリカ)	62.381	195,504	3,134
CAMDEN PROPERTY TRUST (アメリカ)	17.934	163,662	9,125	BRITISH LAND CO PLC (イギリス)	237.834	192,188	808
EDUCATION REALTY TRUST INC (アメリカ)	35.11	160,292	4,565	SCENTRE GROUP (オーストラリア)	480.266	190,123	395
STORE CAPITAL CORP (アメリカ)	50.658	150,322	2,967	PENN REAL ESTATE INVEST TST (アメリカ)	76.689	184,451	2,405

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	シンガポール	千口 171.8 (-)	千シンガポール・ドル 428 (-)	千口 1,302.1 (-)	千シンガポール・ドル 1,925 (-)
	イギリス	千口 3,231.839 (-)	千イギリス・ポンド 7,952 (-)	千口 758.692 (-)	千イギリス・ポンド 4,171 (-)
	ユーロ (オランダ)	千口 (-)	千ユーロ (-)	千口 96.16 (-)	千ユーロ 2,200 (-)
国	ユーロ (ベルギー)	千口 (-)	千ユーロ (-)	千口 9.711 (-)	千ユーロ 808 (-)
	ユーロ (フランス)	千口 48.2 (-)	千ユーロ 2,206 (△ 23)	千口 45.953 (-)	千ユーロ 3,584 (-)
	ユーロ (ドイツ)	千口 256.385 (-)	千ユーロ 3,101 (△ 86)	千口 81.177 (-)	千ユーロ 1,000 (-)
国	ユーロ (スペイン)	千口 77.45 (5.86)	千ユーロ 799 (37)	千口 98.087 (-)	千ユーロ 875 (-)
	ユーロ (イタリア)	千口 (-)	千ユーロ (△ 48)	千口 2,218.976 (-)	千ユーロ 1,270 (-)
	ユーロ (ユーロ通貨計)	千口 382.035 (5.86)	千ユーロ 6,108 (△ 122)	千口 2,550.064 (-)	千ユーロ 9,740 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
 ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド				
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	15,673	424	43,503	0.3
SIMON PROPERTY GROUP INC	30,054	6,244	640,073	4.3
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	67,224	2,936	300,975	2.0
QTS REALTY TRUST INC-CL A	12,879	683	70,031	0.5
EQUINIX INC	2,984	1,060	108,668	0.7
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	35,319	704	72,222	0.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	101,414	1,640	168,190	1.1
AMERICAN HOMES 4 RENT- A	32.3	677	69,426	0.5
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	24	767	78,646	0.5
PHYSICIANS REALTY TRUST	33,165	659	67,648	0.5
STORE CAPITAL CORP	24,718	706	72,384	0.5
PARAMOUNT GROUP INC	0.15	2	259	0.0
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	37.26	768	78,750	0.5
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	65,933	1,804	184,970	1.3
CROWN CASTLE INTL CORP	8.42	769	78,874	0.5
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	80,801	1,053	107,998	0.7
SUN COMMUNITIES INC	18,761	1,449	148,571	1.0
PROLOGIS INC	54,598	2,811	288,209	2.0
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	11,615	1,221	125,220	0.8
CAMDEN PROPERTY TRUST	17,934	1,515	155,330	1.1
COUSINS PROPERTIES INC	69,662	753	77,187	0.5
DDR CORP	58,083	1,022	104,781	0.7
ESSEX PROPERTY TRUST INC	8,151	1,801	184,657	1.3
HCP INC	57,517	2,124	217,779	1.5
KILROY REALTY CORP	16.9	1,168	119,733	0.8
LASALLE HOTEL PROPERTIES	13,788	342	35,077	0.2
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	39,983	711	72,948	0.5
SL GREEN REALTY CORP	18,761	2,078	213,068	1.4
UDR INC	38.64	1,339	137,314	0.9
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	15,505	542	55,560	0.4
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	30,407	376	38,584	0.3
DIGITAL REALTY TRUST INC	14,513	1,335	136,931	0.9
EXTRA SPACE STORAGE INC	18,713	1,443	147,941	1.0
EDUCATION REALTY TRUST INC	33,001	1,401	143,692	1.0
アメリカ・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,108,826 34銘柄	44,343 4,545,216	<30.8%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	2,936,885	4,566	349,866	2.4
SCENTRE GROUP	1,938,831	8,821	675,828	4.6
DEXUS PROPERTY GROUP	796,537	6,977	534,558	3.6
INVESTA OFFICE FUND	113,969	498	38,155	0.3
MIRVAC GROUP	927,739	2,013	154,230	1.0
WESTFIELD CORP	126,012	1,200	92,000	0.6
VICINITY CENTRES	2,596,902	7,946	608,782	4.1
INGENIA COMMUNITIES GROUP	1,648,294	4,516	345,995	2.3
オーストラリア・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	11,085,169 8銘柄	36,541 2,799,419	<19.0%>
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	2,297,731	21,736	287,139	1.9

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額	比 率	
	千口	千香港ドル	千円	%
LINK REIT	692,071	38,133	503,738	3.4
CHAMPION REIT	1,479	6,522	86,160	0.6
香港ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	4,468,802 3銘柄	66,392 877,038	< 5.9%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	2,614,696	3,059	229,776	1.6
CAPITALAND MALL TRUST	1,932	3,999	300,382	2.0
FRASERS CENTREPOINT TRUST	919.2	1,930	144,986	1.0
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	171.8	427	32,130	0.2
シンガポール・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	5,637,696 4銘柄	9,416 707,276	< 4.8%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	3,049.48	1,806	245,636	1.7
CAPITAL & REGIONAL PLC	1,455.36	924	125,638	0.9
SEGRO PLC	1,757,395	7,669	1,042,637	7.1
HAMMERSON PLC	743,472	4,178	568,041	3.8
BIG YELLOW GROUP PLC	299,962	2,257	306,868	2.1
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	1,353,749	2,164	294,283	2.0
イギリス・ポンド 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	8,659,418 6銘柄	19,000 2,583,106	<17.5%>
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
NSI NV	185,304	680	78,397	0.5
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	185,304 1銘柄	680 78,397	< 0.5%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
KLEPIERRE	289,497	11,685	1,347,109	9.1
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	289,497 1銘柄	11,685 1,347,109	< 9.1%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	429,929	5,374	619,527	4.2
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	429,929 1銘柄	5,374 619,527	< 4.2%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	258,315	2,548	293,765	2.0
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	258,315 1銘柄	2,548 293,765	< 2.0%>
ユーロ通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,163,045 4銘柄	20,288 2,338,800	<15.8%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	32,122,956 59銘柄	- 13,850,858	<93.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年9月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	13,850,858	92.9
コール・ローン等、その他	1,058,180	7.1
投資信託財産総額	14,909,038	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝102.50円、1カナダ・ドル＝77.65円、1オーストラリア・ドル＝76.61円、1香港ドル＝13.21円、1シンガポール・ドル＝75.11円、1ニュージーランド・ドル＝74.50円、1イギリス・ポンド＝135.95円、1ユーロ＝115.28円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（14,619,177千円）の投資信託財産総額（14,909,038千円）に対する比率は、98.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年9月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	15,074,786,752円
コール・ローン等	807,787,240
投資信託証券(評価額)	13,850,858,443
未収入金	386,813,729
未収配当金	29,327,340
(B) 負債	318,919,856
未払金	282,218,951
未払解約金	36,000,000
その他未払費用	700,905
(C) 純資産総額(A－B)	14,755,866,896
元本	12,238,429,406
次期繰越損益金	2,517,437,490
(D) 受益権総口数	12,238,429,406口
1万口当り基準価額(C／D)	12,057円

* 期首における元本額は13,055,414,019円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は816,984,613円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）12,238,429,406円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,057円です。

■損益の状況

当期 自2016年3月16日 至2016年9月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	314,092,054円
受取配当金	314,006,885
受取利息	128,511
支払利息	△ 43,342
(B) 有価証券売買損益	△ 1,046,988,389
売買益	981,254,439
売買損	△ 2,028,242,828
(C) その他費用	△ 6,116,453
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 739,012,788
(E) 前期繰越損益金	3,456,965,665
(F) 解約差損益金	△ 200,515,387
(G) 合計(D + E + F)	2,517,437,490
次期繰越損益金(G)	2,517,437,490

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。